

石川県 事務研究会 研究委員会 校務支援システム（C４t h）のアンケート実施について

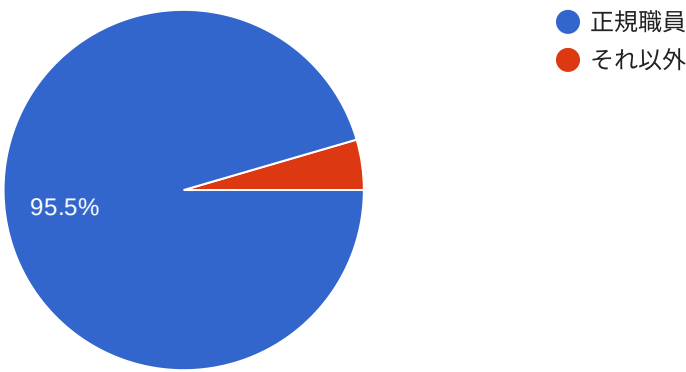
155 件の回答

[分析を公開](#)

職名

 コピー

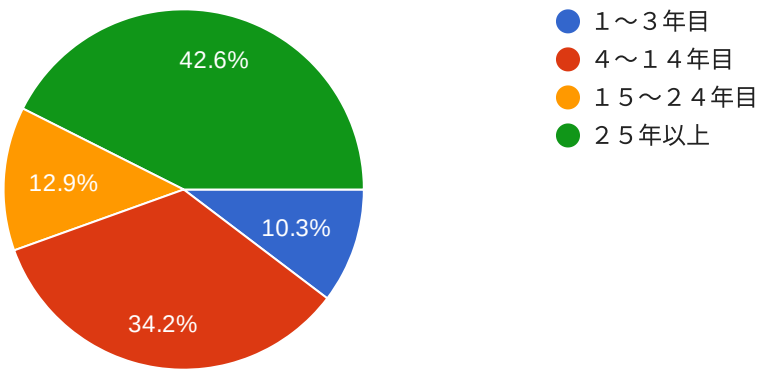
155 件の回答



経験年数

 コピー

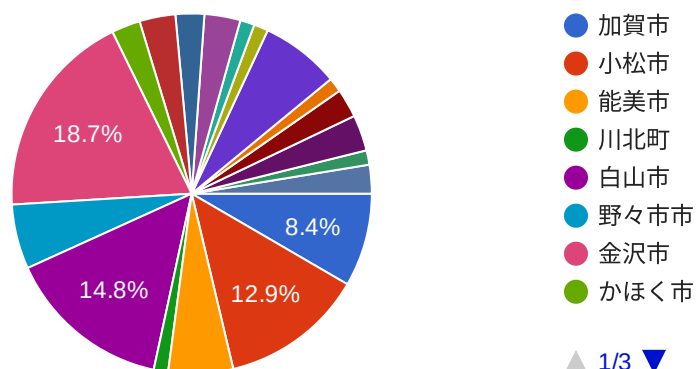
155 件の回答



勤務地



155 件の回答

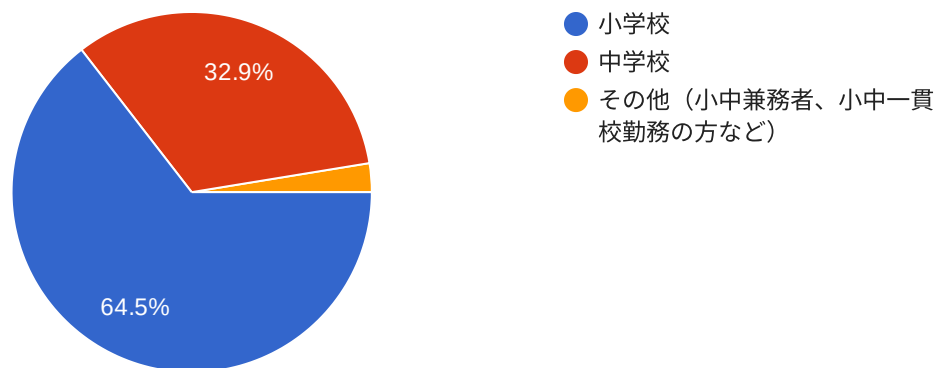


▲ 1/3 ▼

校種



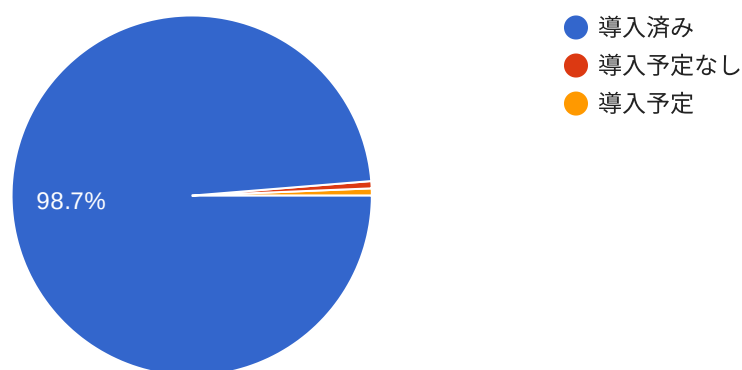
155 件の回答



校務支援システム（C4th）が導入されていますか



155 件の回答



導入予定の場合、時期を教えてください

1 件の回答

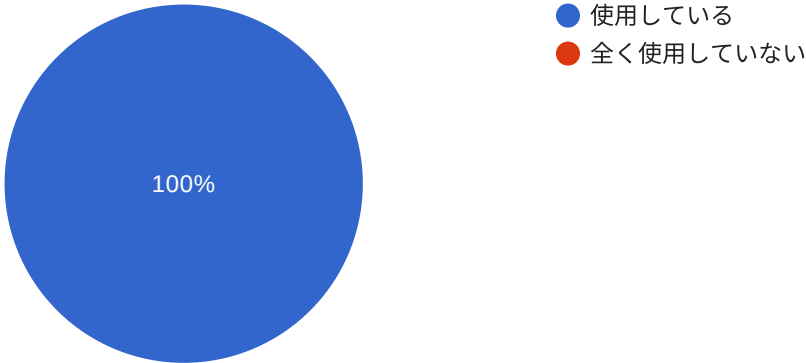
現スズキ校務契約終了後（2年後？）



あなたの学校ではC４t hを使用していますか（事務職員以外も含めて）



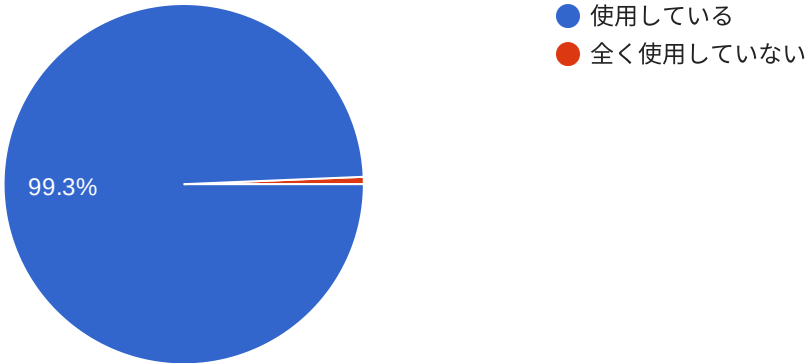
153 件の回答



あなたは現在、C４t hを使用していますか



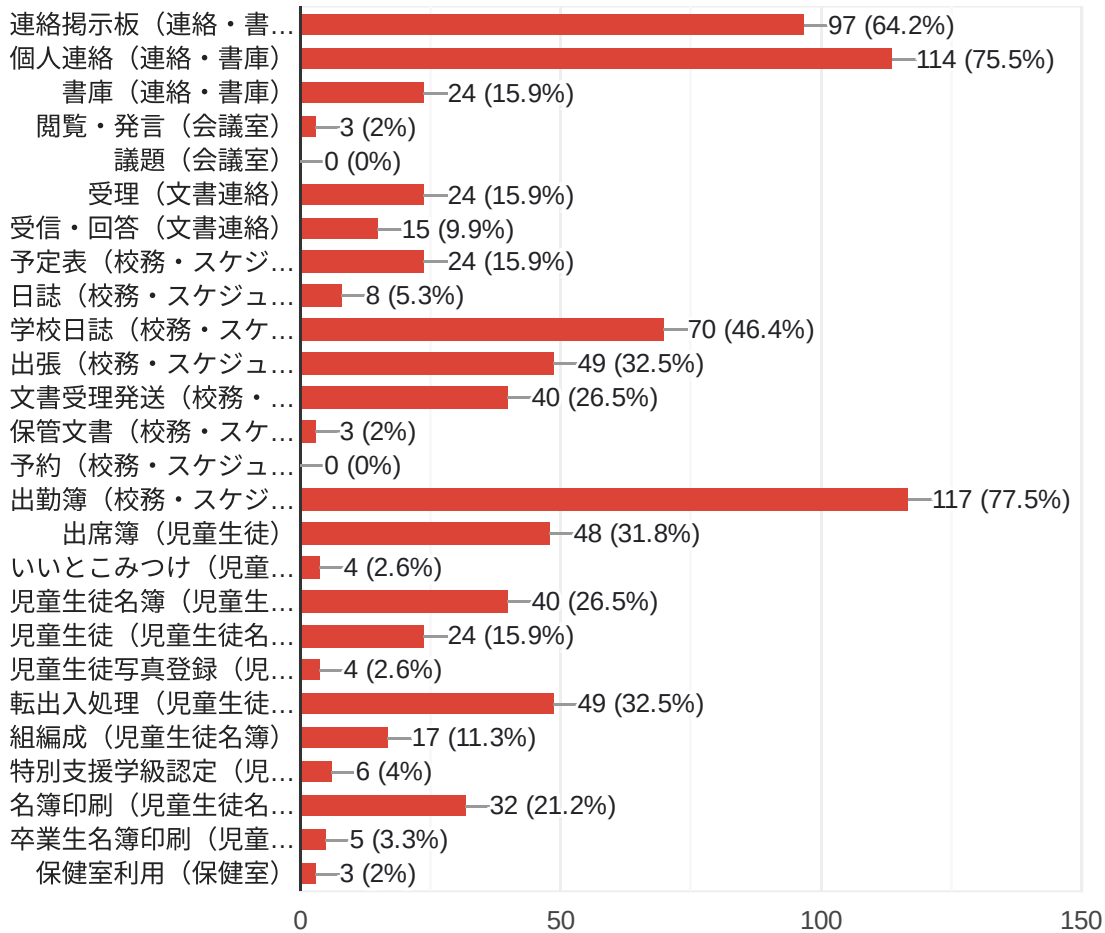
153 件の回答



あなたがC4thで使用している項目を全て選んでください



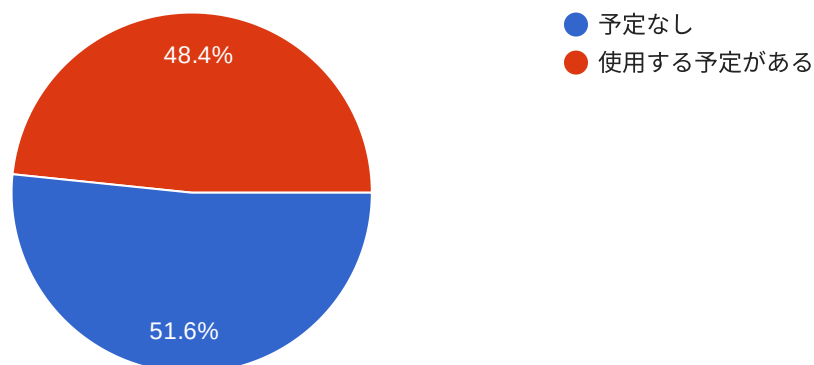
151 件の回答



現在使用していないが、今後使用する予定があるものはありますか。



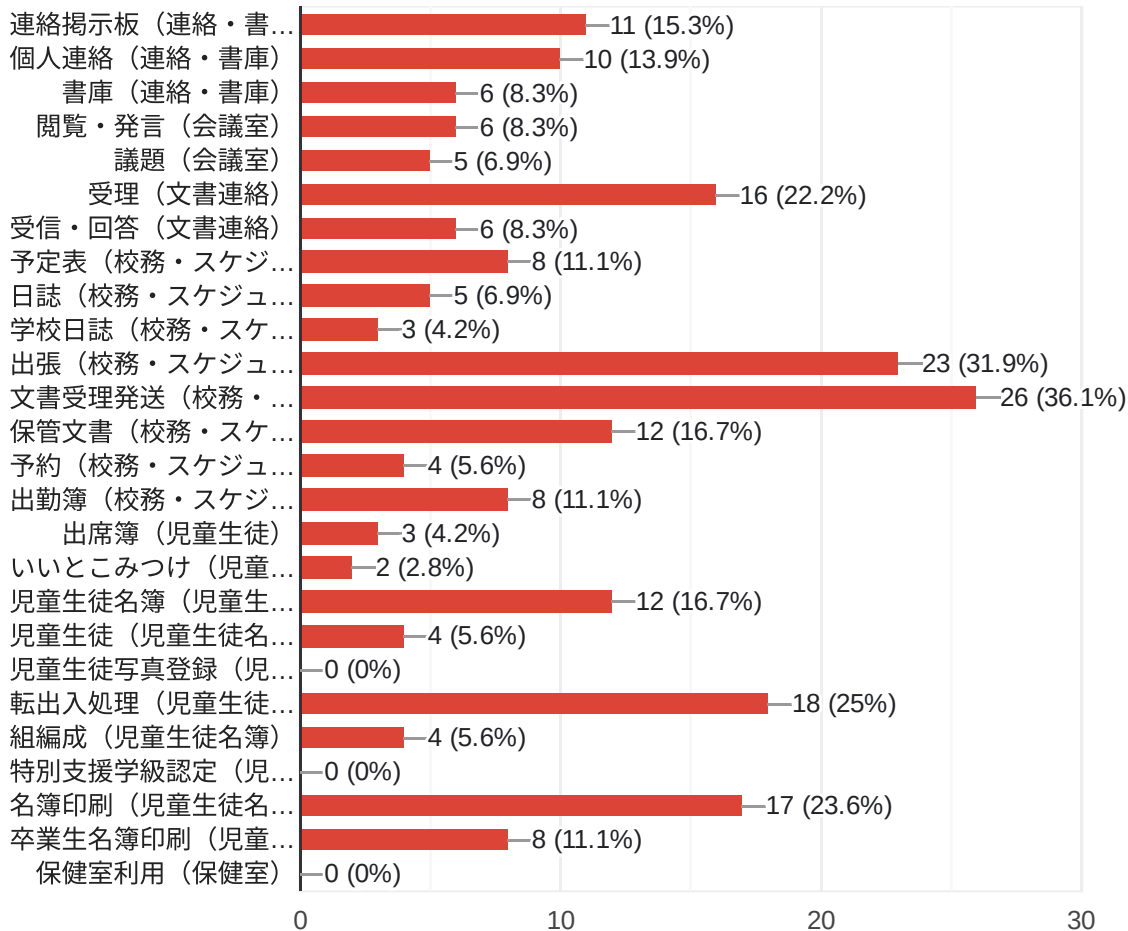
153 件の回答



今後使用予定している項目を全て選んでください

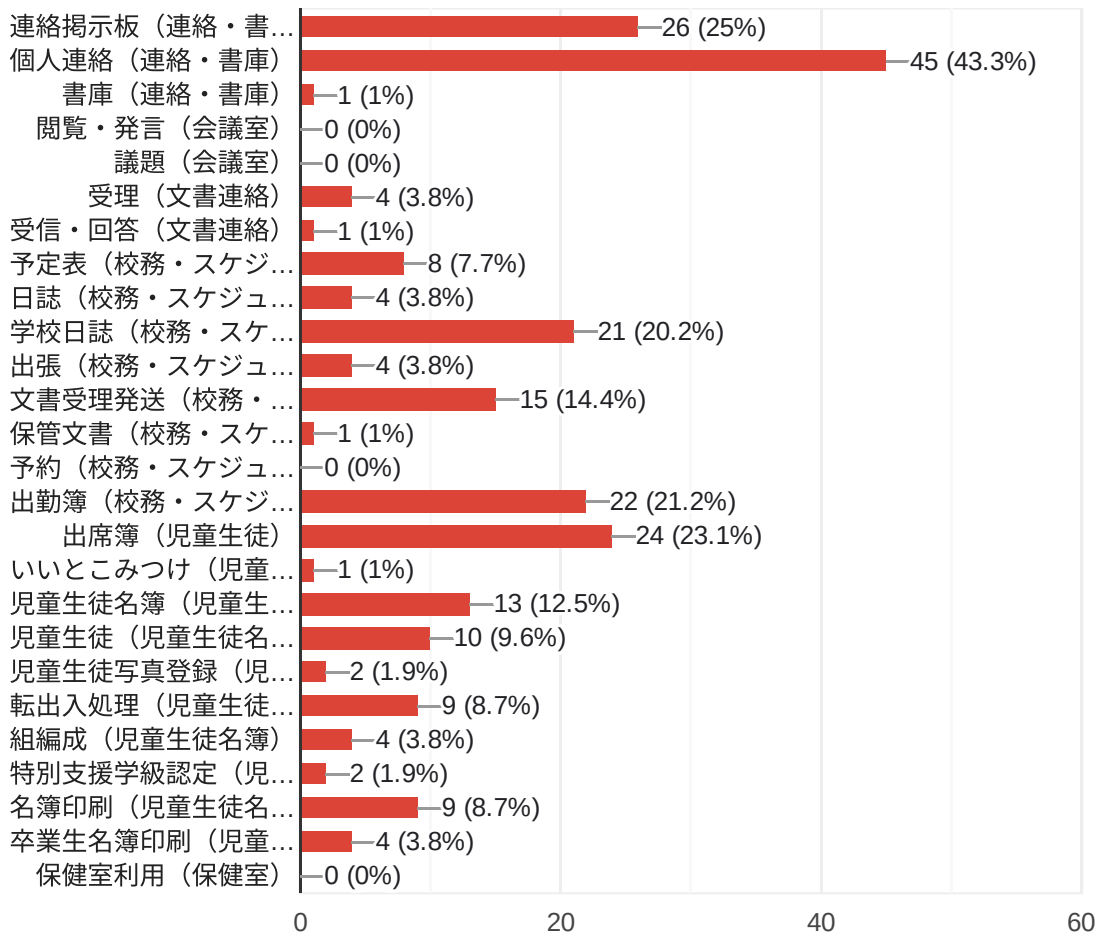


72 件の回答



ミスの減少や時短などC4t hを使って便利になった、効率が良くなったと思うことを選択してください。

104 件の回答



選択した効率が良くなったことについて、理由を記入ください

89 件の回答

特になし

年休の入力を取得者本人に入力してもらうことで抜け落ち防止になった。

集計のミスがなくなった

出勤簿へのサインを促す作業と、ゴム印を押す作業がなくなったこと。ただし市作成の別様式でデータ化・報告する必要がある、デジタル作業に慣れない人からしたら逆に負担かもしれません。

学校日誌の訂正をすぐにできるようになった

C4thは、今のところ事務職員として職務の効率化や便利さは、実感として薄い

主任手当の日数確認でこれまではサイン漏れなど確認をとりにくい状況があった

市内のメールシステムでは容量の大きい添付ファイルは送れないので、C4THの個人連絡は便利だと思う。

受付つけた内容が全員で共有することができるようになった。

文書受付簿へ転記できるため。担当者へファイルを送ることが容易である。

生徒の出席状況がいつでも確認できる

メールアドレスを調べたり、聞かなくてもよくなったから。

記載項目を自由に選択できるうえ、エクセルもレイアウトの変更が便利であるから。

個人連絡は便利だと思いました。

職員朝礼や終礼などがない日でも職員間の連絡がスムーズに行える。

ちょっとした連絡事項を共有できるから

相手が明確なので、連絡が確実である

効率が良くなったことはありません。逆に入力方法や訂正に頭を悩ませています。

掲示板は職員間で周知徹底したいことについて、文字に残せるので繰り返し説明しなくてもよい。朝礼時の打ち合わせ時間の短縮が図られる。一部の人に連絡が漏れてしまう、という事態を防げる。また掲載期間を指定できるので、用済みの案件との整理、選別もラク。



文書受理することで学校日誌にも出張（内容、時間、場所）が反映されるのは時短につながったと思う。

終礼や職朝は週に1回なので、連絡掲示板だと連絡したいことをすぐ伝えられるので便利です。

担任の先生に長期欠席の児童を聞かなくても、自分で確認できるようになったから。

手書きではなく入力でよいから

個人あてに添付書類をつけてメールを送ることが容易になったから

自動で集計がされる

訂正が楽になった。（訂正印を管理職に押すよう伝える必要がなくなった）

出勤簿は手書きよりもデジタル化した方が、業務量の削減につながる。

日付がカレンダーで入れやすい

（学校日誌）訂正する場合に訂正印をもらう必要がない。何度も編集可能。
（出席簿）点検時にカウントミスの指摘をしなくてもよくなり、数える作業もなくなった。
（出勤簿）押印漏れをチェックし押印依頼する必要がなくなった。ゴム印押印をしなくてもよくなった。ほかの作業が増えているので、効率が良くなったかどうかははっきりとはわからない。

職員間の連絡がスムーズになった。生徒名簿について校内での変更があれば情報共有される

他市町の方との連絡が取りやすくなった以外は不便と感じることが多いです。

市外の方に連絡するときに連絡先を伺う必要がなくなったため

情報の一本化。市教委・市内学校間との情報共有。

導入前からの市教委や市内学校間の情報共有が行われていた。
わからないからしないのではなく、触ってみえた。

出勤簿をいつでも確認できるようになったので、先生たちが席にいらなくても仕事が進めることができるようになった。

特に効率が良くなったことはない

紙の出勤簿廃止により、整理作業もなくなったため

出席簿。毎月の長期欠席児童の確認が楽になった。

容量の大きい添付ファイルが送信できる



今は特になし。

入力しやすい

学校日誌は教頭先生に確認しなくてもこちらで好きな時に開くことができる
出勤簿についても、紙媒体でサインしなくて良いようになり、事務の効率化が図れる

名簿について、いくつものエクセルファイルを使用していたが一元化できた。
出席簿について、各月の合計確認をしなくて済んだ。

正確な情報のやりとりができるため

自分が利用しているパソコンでメールのやりとりができる

個人のアドレスが無かったので、直接メールが届くのは都合が良い

市で導入しているメールは添付できるデータ容量が小さいためデータ添付があるときはC４t hを使用している

出席簿の集計等の間違いの確認をする必要がなくなった

連絡掲示板は、職員への連絡が朝礼・終礼以外でもしやすくなった。

個人連絡は、県内のほとんどの自治体の先生方と連絡が可能なので
アドレスが分からなくても連絡できるところがいい。

各種名簿の作成（印刷）が容易にできる

職員への連絡がスムーズになった

学校代表ではなく個人的に連絡がとれるので便利。また、未読、既読がわかるのでメール確認の電話連絡が減った。

予定表が常に更新されていくので最新の情報が確認できるようになった。また、クラス行事や校務部会などの単発的な行事・会議も担任・担当者が都度入力していくので漏れやブッキングが減った。

児童の出席簿では担任不在時に児童の遅刻・早退があっても、複数人で入力・確認ができるので、漏れが減った。

紙媒体の出勤簿の廃止に伴い、休暇や出張関係のゴム印整理がなくなり、業務負担軽減に繋がった。

また、出席簿も月末の集計の確認業務がなくなり、業務負担軽減に繋がった。

文書受付業務の手入力が半分程削減された

受理転記ができるので文書受付の手入力が減った

情報が一元化でき、情報共有しやすくなった。



連絡掲示板は、職員間で情報を共有するのに有益である

個人メールが可能(現任校では個人アドレスなし)

文書受付処理がとても楽になった

出勤時のサイン漏れがなくなった 残業時間の把握がしやすくなった

転記すると文書受付を入力しなくてすむ

県内事務職員へ連絡しやすくなった。

児童生徒男女比、生徒数等々各種調査の際の確認元になり、ミスに気づいたり、ミスを防ぐことになったりする。

今はまだ使いにくい部分もあるが、いろんな情報をキャッチしてより効率化が進むように関わっていききたい。

- ・ 個人連絡：メールアドレスの確認をする手間が省けた
- ・ 出席簿：土日や授業日の変更などが一括設定できるので、担当者の負担が減ったと思う

未読、既読がわかる。個人へ直接送信できる。

押印 不要

毎月の出勤簿の押印管理がなくなった。出席簿のミス確認をしなくてよかった。(担任責任)

効率よかったことは、皆無である。

相手の既読が確認できるので念押しの連絡が不要となった

事務連絡等で既読がわかるので連絡がとりやすい

志賀町は個人メールがないため。

予定表は担当者が随時更新しており、紙で配布していたころより最新の予定を見ることができるよう。

受付文書の件名入力の手数が減ったため

C4THにて受け付けた文書は改めて受理簿を作成していなくていいから。

事務も訂正できるようになった

文書受付の入力時間が半分になった。出退勤打刻のみになり、入力の煩わしさが減った。服務整理の時、学校日誌をデータ確認できるので助かる。

児童生徒の欠席を確認するシステムが他にもあるため、良くなったという実感があまりありません。



現在の様式とリンクしていない（出張関係等）

参照したいデータがPC上から確認できるため

受付文書の文書名を学校で入力しなくても良くなり、時間と作業の短縮となった。しかし、C4th以外の郵送着・紙媒体の書類については以前と同様に手入力している。

先生方は便利になるかもしれないが、担当者は二度手間になる。訂正がめんどろになる。それで報告するわけではないから

出席簿の出席欠席日数等の縦横計算を手計算しなくなったこと

メールアドレスが分からなくても地区外の学校と容易に連絡を取り合えるから。

- ・ 予定表 最新の予定を自分の席で確認できるため。
- ・ 出席簿 紙媒体ではカウントミスや、記入欄のズレがあったが、C4thではそれが無いため。

個人連絡

アドレスの分からない県内の先生にすぐに連絡できた。

また、大きなデータも送信可能だった。

出席簿

集計のミスがなくなり、チェックの手間が省けた。

長期欠席者を抽出することで月報を作成しやすくなった

県内の職員にメールできるようになった

市町を超えて検索し、一括で連絡ができる。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

